

東日本大震災募金の使途について

東日本大震災の被災者を支援するとともに、海上自衛隊災害派遣部隊を激励するため水交会が実施した募金については、各支部の多大な協力を得て、9月末をもって終了した。使途の状況等は次とおり。

1 募金額について（10月30日現在）

募金総額 625万円

現残額 459万円

既支出分（海自激励品100万円、日赤義捐金50万円、必要経費16万円）を除く

2 水交会の被災会員の状況

家屋被害 大 4名

家屋被害 小 6名

3 募金の使途（11月）について

（1）被災会員支援 計 32万円

水交会の配分基準を、家屋被害大：5万円、家屋被害小：2万円とする。

（2）海上自衛隊への激励 計 300万円（うち既支出分100万円）

海自支援優先の趣旨から、募金総額の約半額を当てる。

（3）日赤義捐金 計 50万円（既支出分のみ）

（4）必要経費 計 16万円

（5）残額 計 227万円

今後判明する被災会員支援用とし、最終的な残金は将来発生が予想される災害等に対するの派遣部隊激励資金として控置する。

総計 625万円

（参考）

趣意書に示した募金の使途

東日本大震災の被災者支援（水交会会員の被災者への見舞金を含む）、海上自衛隊災害派遣部隊及び海上自衛隊の関連活動に対する支援協力